

106	昇進・栄転祝いのお礼 ふうふうの文例
<p>拝啓 本日はお祝いのお電話、誠にありがとうございました。お心づかいに心から感謝いたします。</p> <p>私のような才能のない者が、課長職まで得られましたことは、いつも応援してくださる鈴木様のお陰と、改めてお礼を申し上げたいと思います。</p> <p>今回の昇進は、私にとっては荷が少々勝ちすぎる大任であり、果たして職責をまっとうできるのか、正直とても不安です。しかし、これまでの努力が認められたことは、とても嬉しく、辞令がおりた日は、女房とともに祝杯をあげたほです。</p> <p>もちろん大過なく職務を遂行することは大切ですが、決して保身に走ることなく、持てる力を存分に発揮したいと思っております。今後とも変わらぬご厚情をたまわりますよう、切に願ひ上げる次第です。</p> <p>とりあえず書面にて、お礼まで申し述べます。</p> <p style="text-align: right;">敬具</p>	